

令和5年度 事業報告概要

就労継続支援B型事業所 ワークランド歌棄（定員40名）

1、施設利用状況等

定員40名に対して、年度当初37名の利用あり、途中死亡退所2名で35名がB型事業所を利用しました。延べ利用者数8,845名。月平均34.1名の利用者となり、前年度月平均より0.4名の増加となっています。これは新型コロナの感染者が少なかった事がありますが、利用者の減員と、通院、入院、病気等欠勤者も多くありました。工賃総額、7,365,900円で、月額平均19,338円となり昨年度より4,500円程減額致しました。畜産事業の素牛の単価が、市場価格の下落と飼料などの資材価格の高騰によるものが大きく上げられます。農産事業の長芋の不作により販売することができませんでした。クリーニング事業、レストラン事業も低調に推移しています。利用者年齢は21歳から84歳までと幅広く、65歳以上の方が15名と高齢化しています。実施機関は道内21市町村となっています。

2、施設整備事業等

畜産係で、草地更新行いました。クリーニング係で大型プレス機の導入により、内部の熱を逃がす為の換気扇の設備を行いました。またコンプレッサーの故障により、新機を購入いたしました。

3、施設内・外研修等

施設外研修は「人権セミナー」「虐待防止研修」等のWeb研修に参加し、職員の資質向上、利用者様の生活向上に努めました。

4、各種委員会等

苦情解決・虐待防止委員会を歌棄慈光園と合同で開催し、速やかに解決処理を行いました。感染予防委員会を定期的で開催し、感染症予防の対策を行っています。利用者自治会はコロナ感染予防の為、回数を減らして開催しました。

5、地域における公益的活動等

地域貢献の活動としてハロウィン南瓜の栽培を委託され、潮路小学校児童、地域ボランティアと共に収穫まで行いました。冬季間の通勤で利用者の安全確保、事故防止を考慮し、全利用者の送迎を実施し、事故、怪我等はありませんでした。